

ももぐみ 6月



暑い日も元気いっぱい！

梅雨期に入りましたが、天気の良い日にはベランダに出てソフトブロックに登ったり、保育教諭と一緒に走ったりとたくさん体を動かして遊んでいます。また、水遊びが始まり、ミストから出る水を全身に浴び「あめ！」と言いながら楽しむ姿もありますよ。

保育室では絵本や装飾を通して、梅雨時期を感じてもらえるようにしています。飾りを見て「あめ、あった。」と言い嬉しそうに眺める子ども達です。また、『かささしてあげるね』『あめかな！』の絵本と見比べ、同じものがあると気付き「あ！」と嬉しそうな声が聞こえることも。梅雨時期が子ども達にとって楽しい季節の一つとして経験出来ている事が嬉しいですね。ご家庭でも、お子さんの姿や言葉に耳を傾けてみてくださいね。



あめだ！

わたしのワンピース

一歳になると手指の発達が進み、親指と人差し指で物をつまんだり、型にはめたりと細かな動作が出来るようになります。遊びを通して子どもの好奇心や探求心を刺激し楽しめるようにしています。

室内遊びでは『わたしのワンピース』をモチーフにした玩具を楽しんでいますよ。しずくの形をしたフェルトにマジックテープがついているものと、スナップボタンが付いているものの二種類があり、そのフェルトをワンピースに付け、水玉模様を作っています。

『わたしのワンピース』は子ども達の好きな絵本の一つで、親しみを持って遊びます。遊びの中で、楽しみながら指先の力をつけていけたらと思います。



『わたしのワンピース』
えとぶん にしまきかやこ
こぐま社



みんなでダンス♪



気持ちが伝わったよ

もも組の子ども達は園で過ごす中で、発見した事や思いを様々な表現で相手に伝えています。視線をこちらに向けてくれたり、指さしで「あったよ！」と声に出して伝えてくれたり。友達同士の関わりも少しずつ増え、一緒に歌を歌う、ダンスする、といった姿はとてもかわいらしいです。遊んでいる子の隣に来て、お互いの遊びに興味を示して観察する姿に成長を感じます。

たくさん見る、聞く、触れる、の経験を通して感覚の働きが豊かになります。一緒に楽しむ中で、気持ちが伝わると嬉しい、安心するという事を感じられるようにしていきたいです。

みて！

みて

